

柏崎市立博物館友の会 ◆ 〒945-0841 新潟県柏崎市緑町8-35赤坂山公園内 TEL 0257-22-0567

このお宝どこに…？



番神堂



閻魔堂



柏崎神社



八坂神社(旧)

三界節の一節で番神堂造営を「篠田宗吉大手柄」と謳われる大工棟梁・篠田宗吉は、明治時代を中心に活躍しました。篠田家は江戸時代中期の享保年間（1716～1736）に、京都の社寺造営に参加した初代宗吉から続く大工職で、ここでいう宗吉は四代目に当たります。

棟梁としての四代目宗吉は大工、木挽、彫刻師、左官、屋根職などの諸職を束ね、メリハリの効いた全体像と繊細な木割が同居する明治期の建築的特徴を備えつつ、ある特徴的な造りで個性を発揮しています。

四代目宗吉の作品から寺院2棟、神社2棟（八坂神社社殿は非現存）の正面外観写真を並べてみると、すべてに共通して正面入口の屋根に唐破風を配しています。寺院や神社の様式で唐破風を正面に配するのは、必ずしも基本的なスタイルというわけではありません。これは初代宗吉が学んだ京都の大型寺院を源流とし、特殊な勾配や大径木を必要とする刻み方を師から弟子へと引き継いだものと思われる。さらに四代目は、東本願寺三条別院の造営に参加することでその技をさらに磨き、より曲率の強い個性的な唐破風のスタイルを自らの個性として確立したものと思われます。機会がありましたら市内の社寺で篠田スタイルをご鑑賞下さい。（学芸員 高橋深雪）

海浜の植物観察会

2019年4月27日(土) 9:00~12:00 参加者9名

布施公幹先生を講師にむかえ、みなとまち海浜公園周辺の海辺で海浜植物の観察会を行いました。アナasmilレ・イソsmilレ・ハマハタザオなどを観察しましたが、雨天のため博物館に移動して映像で学習することになりました。参加者からは、映像でしたが年間を通した海浜植物を学習できたことに、かえって良かったという感想をいただきました。



木の実とドライフラワーの夏色リース

2019年6月30日(日) 9:00~12:00 参加者7名

講師の山崎ひとみさんが集めた木の実とドライフラワーで夏色リースを作りました。参加者は完成品を思い浮かべ、材料を選ぶと手慣れたように夏色リースを完成させていました。講師の山崎さんが驚くほど、完成した夏色リースは見た目も良い仕上がりでした。参加者は、完成した夏色リースをどこに飾ろうかなどと言って、喜んで帰られました。



石川・富山県の旅

2019年7月5日(金)~6日(土) 参加者30名

能登のキリコ祭りは7月から10月まで29か所もあり、能登町宇出津はトップバターにふさわしい、規模も壮大で活気ある祭りでした。キリコが動き出す前は、林立する全町36基のキリコを見学し、年男が厄払いの後、海に飛び込む様子を見学しました。午後8時30分に花火が上がり、9時になると高さ7mの松明に火がつけられ、松明の周りを勇壮に乱舞し、太鼓の音に合わせて「イヤサカヨッセ、サカヨッセ」と囃しながら、燃え上がる炎の下を担ぎまわる姿に感動を覚えました。

参加者からは、二日間数か所の見学地を見たが、「あばれ祭り」の印象が強く残り、参加して良かったという多くの声を聞くことができました。何より天候に恵まれ、皆様が怪我もなく無事に戻れたことに感謝しております。



海の生物採集・観察会

2019年6月30日(日) 9:00~12:00 参加者9名

にいがた貝友会会員が講師となり、高浜漁港付近の岩場で海貝を中心に採集・観察会を行いました。生きた生物の種類は少なかったですが、打ち上げ貝は多種を集めることができました。柏崎で見られる貝標本で学習後、博物館へ移動しました。ヨメガカサガイ・インダタミガイ・クロツケガイなどを入れた味噌汁をつくり、美味しくいただきました。



博物館ボランティアガイド養成講座

2019年7月13日(土) 9:00~16:00 参加者6名

7月13日(土)に、これまでテーマ展示室内で学んだ内容を実地で学ぶフィールドワークを開催しました。米山登山道をめぐり、石仏や絵馬、米山講の記録から人々の信仰の形を学びつつ、笠島の「もく」で郷土食と海藻食を味わい、心身ともにエネルギーをチャージしました。初めて訪れる場所も多く、驚きと発見に満ちた一日でした。

【見学行程】

博物館出発 → 野田口：米山塔・祓川・姥薬師堂 → 田屋道標 → 柿崎口：水野口・下牧口・米山寺口・別当密蔵(護摩堂) → 笠島(昼食) → 鯨波：道標光明真言塔 → 吉尾口：祓川 → 谷根口：当帰栽培 → 番神：諏訪神社



ミュージアム・ロビーコンサート

2019年7月28日(日) 10:20~・13:20~ 参加者67名

博物館友の会とわたじん楽器による実行委員会をつくり、毎年開催している事業です。午前と午後のプラネタリウム投影前に、市内で電子オルガンを習っている児童や生徒から、星・惑星・星雲・星団・天文関係に関連した曲を演奏していただきました。

演奏が終了するたびに大きな拍手があり、やり終えた児童のほっとした表情が印象的でした。



ツルを使った花籠づくり教室

植物の藤ツルなどを使用して、花籠づくりをします。午前には採集して、午後から製作し一日で完成させます。



日 時 10月2日(水) 9:00~16:00
 会 場 柏崎市鯨波方面と博物館
 定 員 10名(定員は先着順)
 講 師 小林幸廣氏(友の会行事委員)
 参加費 会員無料、非会員1,000円
 持ち物 軍手・昼食

柏崎の農・工・商業の職場見学

柏崎市の農・工・商業の職場にお邪魔して創設・規模・仕事の内容・苦労話などをお聞きして、柏崎市への貢献や未来像について知っていただく見学会です。

今回は新道柿栽培組合の見学です。商標登録した「新道柿」の糖度は13~15度以上と大変甘い果物です。



日 時 10月23日(水) 9:30~11:30
 会 場 新道柿栽培組合(新道小学校裏)
 柏崎市新道5710 ☎24-9731
 定 員 15名(定員は先着順)
 講 師 鴨下純二氏(新道柿栽培組合長)
 参加費 無料
 集合・解散 申し込み時に相談

友の会通信175号(前号)で紹介した事業

10月14日(祝) キノコ採集・観察会
 10月27日(日) 群馬県の旅

柏崎の神社を知る講演会

柏崎市には263の神社があり、里神楽を上演している神社が59社もあることは、ご存じだったでしょうか。普段聞くことのない、神社についての話を聞いてみませんか。

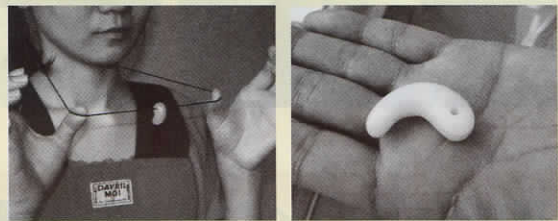


日 時 11月2日(土) 13:30~15:00
 会 場 博物館小ホール
 定 員 40名(定員は先着順)
 講 師 栗田明廣氏(神社庁柏崎支部長)
 参加費 無料

勾玉づくり教室

滑石(かっせき)に孔をあけ、自分の作りたい形に削って勾玉を作ります。世界に一つだけの首飾りにしてみませんか。

日 時 11月10日(日) 9:30~12:00
 会 場 博物館小ホール
 定 員 15名(定員は先着順)
 講 師 伊藤啓雄(当館学芸員)
 参加費 会員は無料
 非会員500円
 持ち物 エプロン・軍手



八丁紙(袴紙)づくり教室

正月のお飾りにする八丁紙を作いませんか。簡単なものは30分位、手の込んだものは1時間位で完成します。両日とも好きな時間にお越しください。一度に数枚できますのでプレゼントか交換用になります。種類は多数です。

日 時 12月12日(木) 9:00~16:00
 12月13日(金) 9:00~16:00
 会 場 博物館エントランスホール
 参加費 100円(一絵柄)
 持ち物 カッター



編集後記

立秋が過ぎ旧盆も終り、この通信が皆さんのお手元に届くころには、刈羽平野での稲刈りも最盛期ではないでしょうか。

昨年と同じ猛暑の夏でしたが、今年は梅雨時に適当な降水量もあったせいで水不足の心配も無く、稲もすくすく育った様です。

9月は、新潟の代表的な米「コシヒカリ」の収穫も始まります。お米が美味しいと副食が一品少なくても楽しい食事を迎えられるですね。

米、野菜、果実…秋の味覚を満喫しましょう。新道柿を学習して、お土産の柿を美味しく食べられるのも健康の秘訣です。(記:富士真樹)